

2020年度 坊守講座 全2回

(第1回のご案内) *第1回と第2回の講義内容は違います

【日時】 2020年10月5日(月)

13:00~16:00(12:30~受付)

【場所】 桑名別院本堂(変更になりました)

【講師】 瓜生 崇 (ウリウ タカシ)氏

〈プロフィール〉

1974年東京生まれ。電気通信大中退。浄土真宗親鸞会講師、システムエンジニアを経て、2011年から真宗大谷派京都教区玄照寺(滋賀県東近江市)住職。

【テーマ】 『南無阿弥陀仏を問い直す』

【講題】 『なぜ名が救いなのか』

～ 瓜生先生からのメッセージ ～

親鸞聖人の教えを聞き続けていても、本当に肝心なことは何もわかってないのが私達です。

わかったような顔をして語ることはできても、それが私の救いかと言われたら一抹の不安が残るのです。

なぜ、南無阿弥陀仏という〈名〉が救いなのか。それをみなさんと一緒に考えたいと思います。

〈持ち物〉

大谷派勤行集
(赤本)
真宗聖典・念珠
坊守章・筆記用具

〈日 程〉

12:30 受 付
13:00 開講式
13:30 講 義
15:50 質疑・応答
16:00 閉講式

〈対 象〉

坊守 ・ 寺族

お申込み

各組(部) 委員へ 9月11日(金)までにお申し込みください。

会場が高田本山宗務院から桑名別院本堂に変更になりました。なお、定員を60名とし定員を超えた場合、聞光殿・三重同朋会館3階講堂でモニター視聴での参加となります。

また、コロナウイルス感染拡大の状況により、今後の講座が延期・中止となる場合がありますがご了承くださいませようお願い致します。

ご不明な点がございましたら、三重教務所 までご連絡ください。☎(0594)21-8000

*新型コロナウイルス感染防止の為、お茶は各自でご用意ください。

主催 三重教区坊守会